

平成 27 年 10 月 8 日 (木)

【後期】相談 【講義と演習⑧-1】セッション①

(事例シート 1)

里美さん(14歳、中学2年生)は、最近、遅刻や欠席が目立っています。入学した直後から、学習の遅れが目立ち、学校を休みがちになりました。最近では、生活リズムも崩れているようで、休み時間には人目をはばからず机に突っ伏して寝ていることもあります。

里美さんの様子を心配した担任教諭が里美さんから話を聞きました。里美さんは、「中学に入ってから授業についていけず、相談できる先生や友だちもいなくて、学校に来るのがつらくなった。高校に行きたいけれど、何をどう勉強したらよいかわからない」と話しました。また、「父親がほとんど働かず、母親が朝から晩まで働いていて、家に帰っても一人ぼっちだから誘われると遊びに出てしまう」とも話しました。

里美さんの担任は、生活指導教諭と一緒に母親と面接をすることにしました。母親の恵子さん(45歳)は、パートの昼休みの時間に中学校に駆けつけてきました。恵子さんと面接をしたところ、「娘の素行が乱れていて、最近は夜になると遊びに出かけて明け方まで帰ってこない日もある」と話し、今の状況を大変心配していました。しかし、「夫の仕事がうまくいかなくなってから、家計を支えるために3つのパートを抱え、とても忙しい毎日で余裕がない」と話しました。また、「自宅で夫との口論が絶えないため、その様子を見て娘が自宅にいたくなくなったのだろう」と、娘の気持ちを察していました。

生活指導教諭は恵子さんに自立相談支援機関について紹介し、「家族の生活再建のために相談してみたらどうか」と提案したところ、恵子さんは「そんなところがあるとは知らなかった。夫の仕事のことについても相談できるならお願いしたい」と話しました。生活指導教諭は、再度、学校で面接を行うこと、その際には自立相談支援機関の担当者も同席して恵子さんが直接相談できるように調整しておくことを母親と約束しました。

次の面接では、自立相談支援機関の相談支援員が相談支援の目的や具体的なすすめ方を説明し、恵子さんから改めて相談申し込みと関係機関と情報を共有することについて同意を受けた後、恵子さんから家庭の状況を聞き取りました。

平成 27 年 10 月 8 日 (木)

【後期】相談【講義と演習⑧-1】セッション①

(ワークシート 1)

恵子さんとの初めての面接では何を目標としますか？

相談受付・申込票

ID		※初回相談 受付日	平成 26 年 5 月 × 日	受付者	宇都宮
----	--	--------------	-----------------	-----	-----

■基本情報

ふりがな	やまだけいこ		※性別	□男性 ■女性 □()	
氏名	山田恵子		※生年月日	□大正 ■昭和 □平成 44 年 × 月 × 日 (46 歳)	
住所	〒 -				
電話	自宅	() -	携帯	() -	
メール					
来談者 *ご本人 以外の場合	氏名		来談者の ご本人と の関係	□家族(本人との続柄:)	
	電話	() -		□その他()	

■ご相談内容

ご相談されたい内容に○をおつけください。複数ある場合は、一番お困りのことに◎をおつけください。

<input type="checkbox"/>	病気や健康、障害のこと	<input type="checkbox"/>	住まいについて	<input checked="" type="checkbox"/>	収入・生活費のこと
<input type="checkbox"/>	家賃やローンの支払いのこと	<input type="checkbox"/>	税金や公共料金等の支払いについて	<input type="checkbox"/>	債務について
<input type="checkbox"/>	仕事探し、就職について	<input type="checkbox"/>	仕事上の不安やトラブル	<input type="checkbox"/>	地域との関係について
<input type="checkbox"/>	家族との関係について	<input type="checkbox"/>	子育てのこと	<input type="checkbox"/>	介護のこと
<input type="checkbox"/>	ひきこもり・不登校	<input type="checkbox"/>	DV・虐待	<input type="checkbox"/>	食べるものがない
	その他()				

ご相談されたいことや配慮を希望されることを具体的に書いてください。

飲食店を経営していた夫の店が倒産してから、生活が苦しくなった。夫は仕事が見つからず、最近では、パチンコばかりしているので、夫婦げんかが絶えない。自分が家計を支えようとパートを3つ掛け持ちしているが、それでも支払いに追われている。中2の長女が家に居づらいのか夜の外出が増え、学校にも集中できず不登校傾向となっている。何とかしたいと思うが、仕事で疲れて自分一人では問題解決がすすまない。

■相談申込み欄

〇〇様

上記の相談内容等について、自立・家計相談支援の利用を申し込みます。
また、相談支援にあたり必要となる関係機関(者)と情報共有することに同意します。なお、同意にあたっては、別紙の「個人情報に関する管理・取扱規程」について説明を受けました。

平成 26 年 5 月 × 日 本人署名 山田 恵子 印